

令和 7 年度 第 4 回
裾野市上下水道事業審議会
会議録

とき：令和 7 年 10 月 27 日（月）

ところ：裾野市役所地下会議室 A

出席者	<p>審議会委員：齋藤委員(学識)会長、中川委員(商工会)副会長、白城委員(西)、田中委員(深良)、白井委員(富岡)、渡邊委員(瀬戸)、大竹委員(公募)</p> <p>事務局：鈴木部長、山田上下水道工務課長、松村上下水道経営課長、芹澤主幹、眞田係長、佐々木主査、勝亦</p>
内 容	
R7 年度第 4 回審議会の開催をしたもの。	
司会進行：齋藤会長	
次第参照	
1. 開会	
<p>会長：あいさつ</p> <p>審議会条例に基づき開会時に委員過半数の出席（7/9）が認められるため会議は成立。</p>	
2. 議事録署名人の指名	
<p>会長：議事録署名人は、大竹委員・中川委員を指名いたします。</p> <p>両委員：了</p>	
3. 議事 1 審議会の公開、非公開について	
<p>会長：原則公開、理由あらば非公開。事務局案はいかがですか。</p> <p>事務局：今回審議会内容には前回継続の公共下水道経営戦略改定に基づく下水道使用料の個別討議が含まれてきますので、議事(2)は非公開がよろしいかと考えます。それ以外は公開でよろしいかと考えます。</p> <p>会長：事務局より議事(2)のみ非公開、それ以外は公開でよろしいかと案ありました。委員皆さまの判断はいかがでしょう。</p> <p>委員：異議なし。</p> <p>会長：それでは、議事(2)のみ非公開、それ以外は公開とします。</p>	
4. 議事 2 裾野市公共下水道事業経営戦略改定（使用料体系）について	
<p>会長：前回までで、経営戦略改定の必要性・16.4%の使用料改定の必要性までは審議会として理解したところです。直接家計に響く内容になります。関連な意見をおねがいします。では、事務局より説明を。</p> <p>事務局：それでは説明します～</p> <p>～質疑～</p>	
13:45～	
<p>委員：前回のこれが良いのではという事務局案を基に、事務局がいくつかの案をシミュレーションをしてくれました。当初の事務局案でよいのではないのでしょうか。参考に子育て層の負担はどのくらいなのでしょう。</p> <p>事務局：世帯人員数 3 人で 1 ヶ月で 400 円くらいの増になります。</p> <p>会長：どの水量のご家庭でも同じような率になるのが事務局案。おそらく一番バランスが良い気はします。改定率が均一である案、子育てなど特定世帯に配慮した場合は、また別な考え方がありますね。事務局が一番気にしているのは改定率が一律、なるべく差のない形でしょうね。</p>	

委員：子育て世帯や昨今多い単身世帯、単身も高齢者の単身も増えています。そういうところを良くしていくと他が影響大になります。やはり平均的な方がいいのだらうと思います。

委員：いいと思いますよ。平均的な方が。改定率を同じ方が。

会長：同じくらいの金額で行くのか、率にするのか。

委員：皆同じ方がいいのでは？改定率が同じが良いと思います。

委員：わたしは自宅の水道検針票を持ってきました。2ヶ月で8千円、1ヶ月4千円。孫が入れ替わり立ち替わり訪れて水を使っているから。

委員：改定率は似たり寄ったりの方が良いと思います。

委員：2人世帯でも同じくらい使っています。

会長：皆さん改定率を揃えた方が良いのではないか、という意見ですね。

将来的には超過料金を統一していくのが良いのかというところで。平等性、将来的な超過料金の統一化に向けては、事務局案でよろしいでしょうか。

委員各位：異議なし。

会長：こちらの案を採用します。

14:26～

5. 議事3 裾野市水道・下水道・簡易水道事業の経営状況の確認について(令和6年度決算報告)

会長：3事業の経営状況報告になります。では、事務局より説明を。

事務局：それでは説明します～

～質疑～

委員：簡易水道、水道の有収率は県内順位よくないですね。

事務局：そのとおりです。簡易水道は来年度漏水調査を行う予定です。以後は財源確保に向け、財政部局との調整をする予定です。

会長：管路の法定耐用年数なども簡単にまとめてもらえるとうれしいですね。

事務局：了

会長：営業収益うち給水収益の差異は？差異の発生原因の中に表に見えない差異がありますか？

事務局：大きな要因のみ記載しております。概要には載せておりませんが、決算書にはもちろん記載しております。

会長：概要にも書いてもらった方が良いでしょうね。

事務局：了

委員：繰入金の児童手当の増とは？

事務局：職員が異動してきたことによる増加、になります。

委員：了

委員：簡易水道は有収率が良くなく、管路も老朽化しているようだが、供給は足りていますか？

事務局：もともと5,000人想定規模に対し利用者が1,000人なので施設的には大丈夫です。

委員：了

会長：下水道の一般会計繰入は、使用料改定によって若干変わりますか。

事務局：若干変わります。

会長：皆さんよろしければ、経営状況の確認をしました、ということでよろしいでしょうか。

委員各位：確認、異議なし。

6. その他

事務局より、下水道経営戦略改定案のパブリックコメント状況報告と次回審議会開催日程の連絡

7. 閉会

会長より次回に向けての説明とあいさつあり。